



多数の症例実績に基づく年齢に合わせた最適な診断と
歯並びの状態に合わせた最適な矯正治療が可能にした
「小児矯正の第一人者」島田歯科にしかできない歯列矯正とは？

歯を抜かない 小児矯正

歯列育成ガイドブック

1 はじめに

永久歯列になるまで むし歯のないきれいな歯ならびをつくります

乳歯の時にきれいな歯並びだと心配です!!乳歯の時はきれいな歯並びだったのに、生えてきた永久歯は重なってしまった…という事がよくあります。最近の子供は、顎が小さくなってきています。顎が小さいと永久歯の生えるスペースが足りず、歯が重なって生えてきます。

その為、乳歯の時はきれいな歯並びよりも、すきっ歯の方がいい状態です。スペースが足りない場合、一般的な矯正治療では、大人になってから永久歯を抜いて、スペースを作り、歯並びを治します。

しかし当院で行っている小児矯正の歯列育成形成は4～5歳頃から始め、“歯を抜かずにむし歯の無いきれいな歯並び”を作ることを目標としています。





歯並びが悪いと、 このような事になります！

子供編

✓ むし歯や歯ぐきの病気になるやすい

歯が重なりあっていたり、かみ合わない歯があると、食べ物のカスがたまりやすい上に歯磨きがしにくく、むし歯や歯ぐきの病気にかかりやすくなります。

✓ 正しく、はっきりとした発音がしづらい

ひどい出っ歯、上下の歯がかみ合わない、うけ口..などの場合、電話での会話や外国語を話す時に正しい発音ができず、相手に意味が通じないことがあります。



✓ 顎の成長を妨げる

歯並びが悪いと、顎の成長にも影響し、上下の顎のバランスが悪くなったり、顔が左右対称でなくなったりします。

✓ 心理的な影響を与える

悪い歯並びを気にして人前で話したからなくなったり、容姿を気にしたりして、友達づきあいも消極的になってしまう傾向があります。

✓ 本格的な矯正治療になると、 費用100万くらいになってしまう…

大人になってから矯正をすると、顎の発育を既に終えているため、歯並び改善が困難となるため、費用は大きくかかってしまいます。

大人になると…

✓ 噛む力に差が出てくることで、 顔が歪んでくる

歯並びが悪いと片側で噛んでいたり、噛む力が弱くなってしまう。顔の輪郭は筋肉で出来ているため、バランスよく噛めないと顔がゆがんでしまいます。また、歯並びが悪いと顎関節症にもなりやすくなります。歯列矯正で歯並びを改善することによって左右の噛み合わせのバランスが良くなり、顔のゆがみが取れてきます。

✓ 磨き残しが増え、 口臭の原因につながる

歯並びが悪いと歯が重なっている部分にプラークが溜まり、むし歯や歯周病になりやすくなります。歯磨きやデンタルフロスなどもやりにくく、口臭の原因にもなります。

✓ 噛み合わせが悪くなる

多くの人は歯並びなどの見た目を歯列矯正の目的にしているといえます。しかし、本来の目的は、むしろ「噛み合わせの正常化」にあるのです。

✓ 呼吸に悪影響を及ぼす

歯並びが悪いと口呼吸になったり、反対に口呼吸をしていると歯並びが悪くなったりします。お口ポカンがあると風邪やインフルエンザにかかりやすくなります。お口で呼吸していますので、風邪やインフルエンザの原因菌が直接、体に入ってしまう。鼻で呼吸していれば、鼻の粘膜がフィルターの役目をしてくれますので、ばい菌が体に入るのを予防します。



3 当院に相談の多い悪い歯並びのケース

永久歯の生えるスペース不足

写真のように永久歯の生えるスペースがなく、乳歯の裏側(うしろ)から永久歯が生えてきてしまう場合が多いです。小児矯正を行っていない歯科医院では、「様子を見ましょう!」と言われる場合がありますが、様子を見るより早めに治療した方がいいケースが多いので、早めの相談をおすすめします。

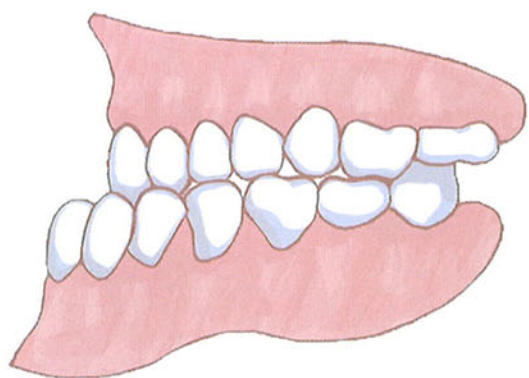


スペース不足が原因で、歯と歯が重なって生えてしまいます。しかし永久歯の生えるスペースがあるかどうかは、乳歯列のときにはなかなかわかりにくいものです。



そのため、乳歯列期はきれいな歯並びよりも、乳歯と乳歯の間が開いている方がよい状態であるということが目安です。

反対咬合(受け口)



上下の歯の噛み合わせが反対の反対咬合は、7歳を過ぎると下顎が前に成長して横顔がしゃくれて見えるようになってしまいます。受け口ともいい、見た目が不自然で、食べ物をかむことが難しく、また発音障害や将来的には顎関節症の心配もあります。反対咬合は乳歯列期(3歳～)、遅くても混合歯列初期(7歳まで)に治療することをお勧めします。

遅くなると骨格性反対咬合(下顎が大きくなる)となり、一般的な成人矯正でも治せなくなってしまいます。子供の反対咬合はマウスピース矯正の「プレオルソ」などの使用で比較的簡単に改善することができます。しかし、顎の成長のある子供ですから、後戻りも心配です。また反対咬合だけでなく、他に歯並びの問題を抱えていることが多いので、基本的には歯列育形成の治療が改善後も必要となります。





保護者の方々に 理解してほしい大切なこと

子供の歯並び矯正に力を入れているからこそ お伝えしたいこと

歯列育形成は、顎の成長を利用する矯正治療です。治療開始時期が早いほどきれいな歯並びになりますので、3歳頃から歯並びのチェックに通っていただき、4～5歳頃から治療を始めるのをおすすめします。

遅くとも下の前歯の永久歯が生え変わる時期(7歳頃)までに始めるのが望ましいです。時期が遅くなると、歯を抜いて行う一般矯正になってしまいます。

当院の歯列育形成でたくさんの子供たちが、むし歯のないきれいな歯並びを達成しています。



歯並びが気になるけど・・・と、そのままにしていると子供はどんどん成長してしまいます。

子供の歯並びが気になる方は歯並び相談から始めてみませんか？

当院では相談の後、歯列育形成をされるかされないかご判断いただいております。

5 歯列育形成の特長と種類

歯列育形成とは

保護者の方の中には、

子供の歯並びが気になる…でも歯を抜くような辛い思いはさせたくないし…

と考える方が大勢おられます。歯列育形成は、できるかぎり歯を抜かない(非抜歯)矯正治療です。

※歯列育形成なら歯を抜くことなく、歯並びやかみ合わせをきれいにすることができるかもしれません。

歯列育形成では、遅くとも小学校の低学年から始めて、乳歯が永久歯に全て生え変わるまで、だいたい小学校の高学年まで行います。永久歯が生えるスペースをプレートでしっかり確保して、永久歯をきれいな歯並びにします。また、2週間ごとに矯正装置の調整と歯のクリーニング、むし歯予防処置を行いますので、むし歯ができることは、ほとんどありません。

当院オリジナルのプレートについて

歯列育形成では、プレートを使って、顎を少しひろげて、きれいな歯並びをつくります。顎をひろげると顔が大きくなるのでは…と心配になりますが、大丈夫です。わかりやすくするために「顎をひろげる」と言っていますが、顎というより歯がはえている歯列弓を大きくしているのです。顔は大きくなりませんので、心配ありません。逆に、歯列育形成を行うと、小顔になる場合があります。歯列弓の幅が大きくなると、歯列の高さが小さくなることで多く、小顔になる傾向があります。



このプレートを夜、寝る時に使ってもらいます。プレートの真ん中にスクリューがはいっています。2週間に1回来院してもらい、このスクリューをねじ回しのように回してプレートをひろげていきます。



スクリューがひろがったプレートです。プレートをしっかり使ってもらえると、永久歯の生えるスペースができ、きれいな歯並びになります。



ひろがった歯列がよくわかる模型です。歯列がひろがり、永久歯の生えるスペースができ、きれいな歯並びになります。





子供の症状に合わせた 矯正装置をご用意しております。

マイオブレイス … 出っ歯(上顎前突)の治療に用います。



子供の出っ歯(上顎前突)の早期初期治療では、マイオブレイスのトレーナーを使います。乳歯列や咬合歯列前期までの治療に使います。前歯が永久歯に生えかわるぐらいまでですので、7歳ぐらいまでの治療になります。口呼吸・低位舌・悪い嚥下の癖など筋機能癖は、不正咬合、顔面の発育不全や矯正した歯並びの後戻りの原因ともなります。この装置はこれらの口腔機能を改善し顎や歯の成長発育を正常化させて理想的な咬合状態、正しいお顔立ちに誘導する装置です。

マルチファミリー … 出っ歯(上顎前突)の治療に用います。



マルチファミリーは、口腔周囲筋に働きかけ正しい舌の位置や歯ならびなどの成長をサポートします。5歳から、前歯が永久歯に生え変わる7歳位までに使用できる矯正装置で、上顎前突の治療に用います。そもそも歯並びは、口呼吸(お口ポカン)、舌癖(舌を前に出したり噛んだりする癖)、逆嚥下(舌を前にだして飲み込む)など間違った筋機能により、悪くなります。マルチファミリーは、成長期の子供の筋機能の習癖を改善する装置です。この治療の鍵は、舌の位置と機能であり、鼻呼吸と口腔周囲筋の正常な機能が習慣づけられることによって、きれいな歯並びをつくります。

プレオルソ … 受け口(反対咬合)の治療に用います。



プレオルソは、取り外しの出来るマウスピース矯正装置で、生え変わりの大切な時期の子供だから出来る「取り外し式マウスピース矯正で行う」「歯を抜かない」「殆ど痛くない」矯正のことです。島田歯科医院では、プレオルソのタイプⅢを使い、子供の受け口の早期初期治療に使います。大人の歯に生え揃ってからでは、スペースが足らずに歯を削ったり、抜いたりしないと綺麗に並べないことがほとんどです。しかし小児の時期に行う場合は、歯が生え変わることや、顎の骨の成長を利用して「抜かずに無理なく」矯正できます。プレオルソのタイプⅢは、舌側にバンパーがあり、上の前歯を前に押す力が強く反対咬合が治りやすくなります。

インビザラインファースト…前歯が永久歯に生え変わった子供の 矯正治療に用います。



インビザラインファーストは、取り外しのできるマウスピース矯正装置で、歯並びの拡大と歯並びの配列を同時に行っていきます。透明で目立ちにくいのが特徴です。当院では、インビザラインファースト用3Dスキャナーを導入しております。

通常、矯正装置を作る際には粘土のような型取り材を口に入れて型を取ります。子供によっては、気持ち悪い場合があります。しかし、当院のインビザラインファースト用3Dスキャナーは光学印象といい、光を当てるだけで型を取ることができます。



矯正の流れ

1

矯正相談（問診）

まず最初に、子供の歯並びについて気になることをお聞きします。その後、お口の状態を診ます。当院の歯列育形成について、治療法や治療した場合の見通し、費用などについてもご説明します。

2

検査

お口の詳細検査、写真撮影、レントゲン撮影、歯型採取、模型作成をします。

3

診断と治療計画の説明

治療計画や費用などの説明をします。



4

歯列育形成の治療開始

5

矯正装置の調整と虫歯予防

矯正治療中は2週間に1回来ていただき、装置の調整が必要になります。

6

矯正終了

矯正終了は永久歯がすべて生えそろい、歯並びや顎の安定を確認してからになります。

7

定期健診

矯正終了となっても子供の成長は続きます。定期健診によって歯並びを見守り、場合によっては保定装置などを使用してきれいな歯並びの継続をしていきます。

また虫歯の検査や予防処置も行いますので、未来に向けて子供たちのお口の健康を引き続き守っていきます。



Q&A

Q. いっごろから始めればいいですか？

治療開始時期が早いほど、きれいな歯並びになっていきます。乳歯列から治療開始がよい時期になります。遅くとも下の前歯の乳歯が永久歯に生え変わる時期となります。乳歯列(3歳から)、遅くとも混合歯列初期(7歳までに)に治療開始することをおすすめします。

Q. 矯正治療の期間はどれくらいですか？

永久歯がきれいな歯並びになるまで治療をした方がいいので、永久歯が生えそろうまで、小学校の高学年ぐらいまでは定期的に来院することをおすすめします。

Q. 反対咬合はそのままにしていって大丈夫ですか？

反対咬合は、早く治さないと骨格的反対咬合(下顎が大きくなる)になり、歯の矯正治療では治せなくなっていきます。

Q. 費用はおいくらからでしょうか？

歯並びの状態によりますが、早期の治療で、プレート(装置)のみの治療であれば、初診料・検査料など含め470,000円~になります。時期が遅い場合は、歯に固定装置をつける必要がありますので、固定式装置代が別途かかってしまいます。

Q. 装置にはすぐ慣れますか？

プレート(装置)に慣れるように、テレビを見ている時間などまずは1時間から使ってもらい、慣れてきたところで、寝ている時に使いますので、通常はすぐに慣れてきます。また、年齢が低いほどこのプレートに慣れて、よく使ってくれます。

Q. 学校にいているときにでも、装置を使いますか？

装置は1時間寝ている時・家にいる時に使ってもらうので、学校では使わなくても大丈夫です。



島田歯科医院
03-5703-1230

日本工学院専門学校
東京工科大学

セブンイレブン

多摩堤通り

ファミリーマート

JR蒲田駅から
島田歯科医院まで
徒歩300m 約4分

ドンキホーテ

京浜東北線

西口

JR蒲田

東口

東急池上線

東急蒲田

東急プラザ

東急多摩川線

大田区役所

診療時間 月 火 水 木 金 土 日

10:00~12:30 ● ● - ● ● ▲ -

14:00~19:00 ● ● - ● ● ▲ -

▲・・・土曜診療は9:30~13:00 / 14:00~17:00

【休診】水曜、日曜、祝祭日

島田歯科医院

〒144-0051

東京都大田区西蒲田5丁目19-9

TEL:03-5703-1230

<http://shimada-shounishika.com/>

島田歯科医院

検索



医療法人社団 島田歯列育形成会

島田歯科医院